

むかし すわこ
昔の諏訪湖



昭和46年8月

いま すわこ
今の諏訪湖



令和4年8月

この処理場はなんのためにつくられたのですか？

現在、家庭でも工場でも昔にくらべてたくさんの水を使っています。使う水の量が増えるとよごれて捨てられる水の量も増えてきます。よごれた水をそのまま捨てるはどうなるでしょう。いやなにおいがでたり、カやハエが発生したりして私たちの生活かんきょうがわるくなります。また、よごれた水が川や湖に流れこむと川や湖の水を飲み水につかえなくなったり、魚がすめなくなったり、いろいろな悪いいきょうがでてきます。そこで、よごれた水をきれいにして、私たちの生活かんきょうをよくしたり、川や湖をまつたりするために下水道がつくられました。

諏訪地域では下水道がないとよごれた水がぜんぶ諏訪湖へ流れこむため、湖や天竜川がよごれてしまします。そこでこの処理場は岡谷市、諏訪市、茅野市、下諏訪町、富士見町、原村、立科町の下水を集めきれいにしているのです。



1日どれくらいの下水をきれいにしているんですか？

1日に約100,000立方メートルの下水が処理場に

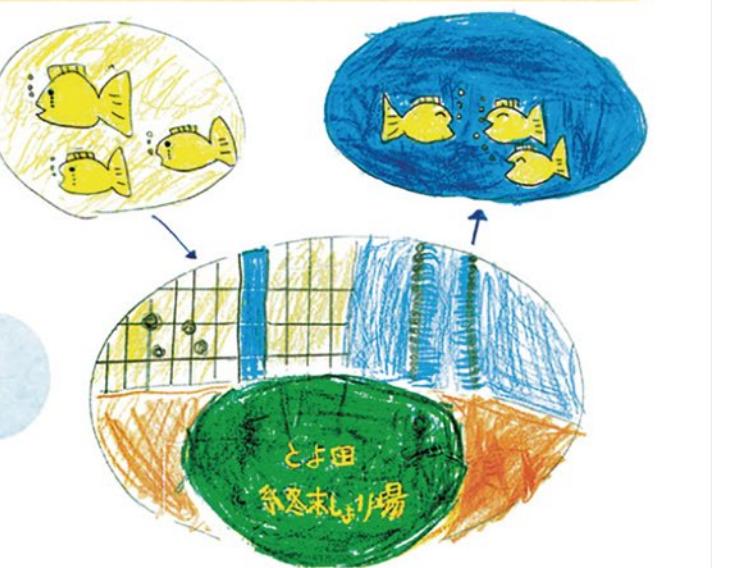
はいってきます。これは学校のプール（25m×13m×1m）の約310はい分になります。

下水道の役割はなんですか？

街が清潔になる。

湖や川がよみがえる。

トイレが水洗になる。



下水道ではたらく微生物

下水処理場では、よごれた水をきれいにするために、いろいろな微生物がはたらいています。微生物が元気にはたらけるように、下水道を正しく使いましょう。



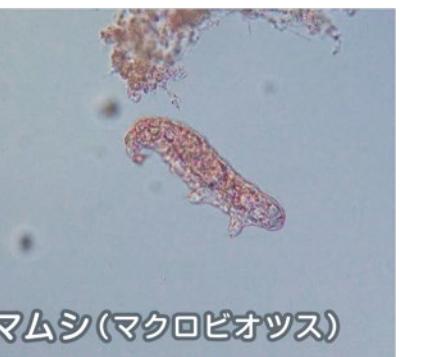
ボルティケラ(ツリガネムシ)



ロタリア(ヒルガタワムシ)



レパデラ(ウサギワムシ)



クマムシ(マクロビオツス)

下水道の正しい使い方



☆パンフレットの中の絵は、下諏訪南小学校4年生のみなさんに描いてもらったものです。

長野県諏訪湖流域下水道事務所 〒392-0016 長野県諏訪市大字豊田字畔1866-1
TEL 0266-58-2955(代) FAX 0266-58-2958



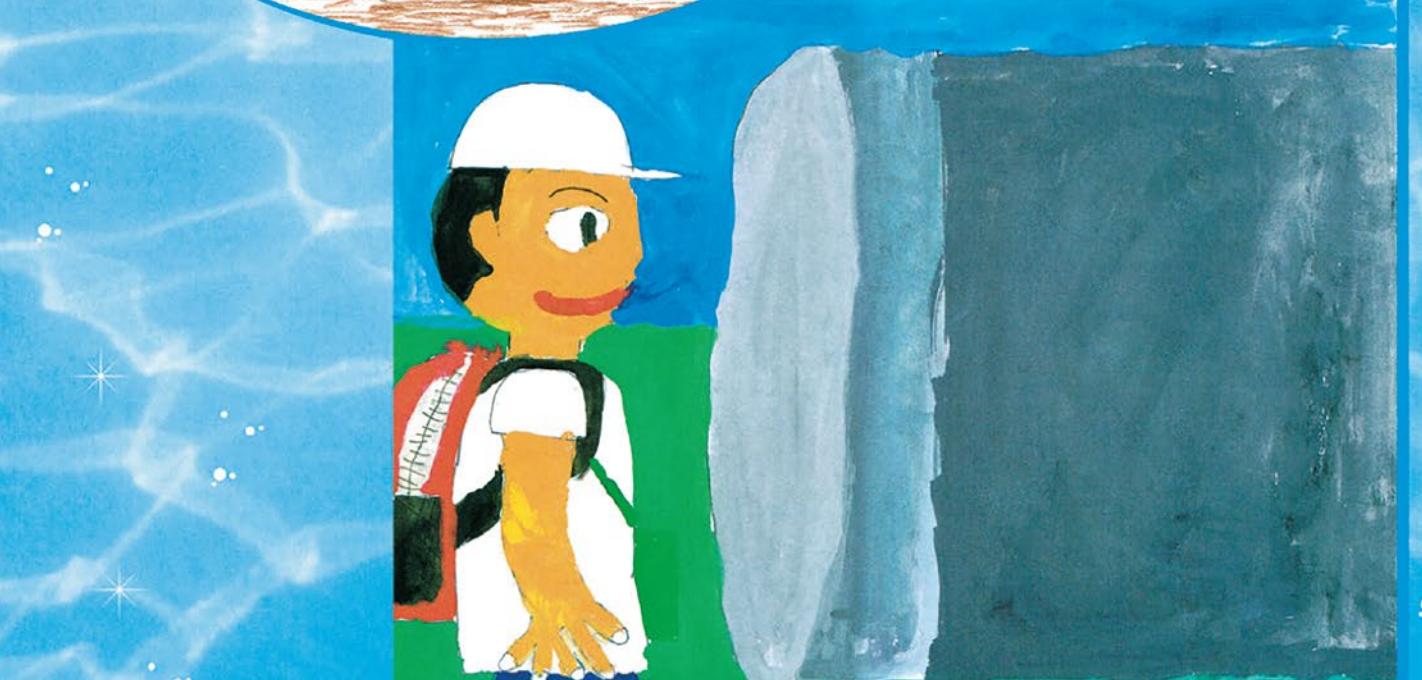
よみがえれ諏訪湖

ようこそ！

す わ

クリーンレイク諏訪へ

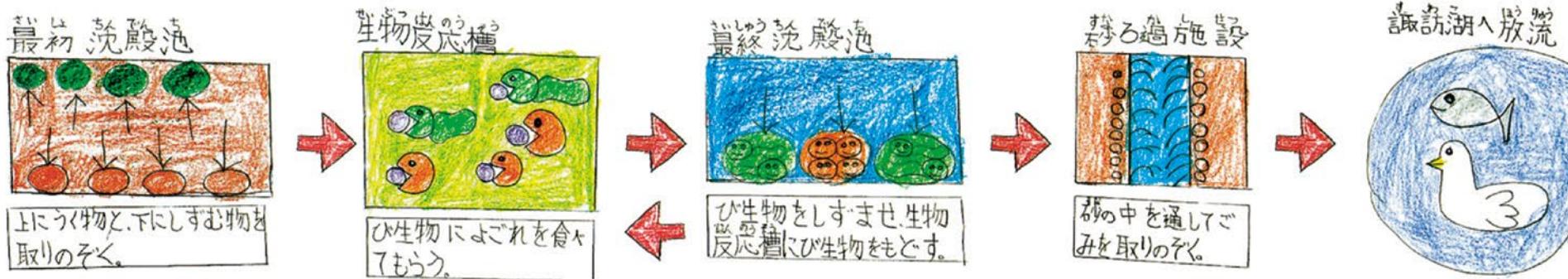
下水道伸ばす心に澄む諏訪湖



発行／令和5年(2023年)3月

「僕より大きい下水管」

入ってきた下水

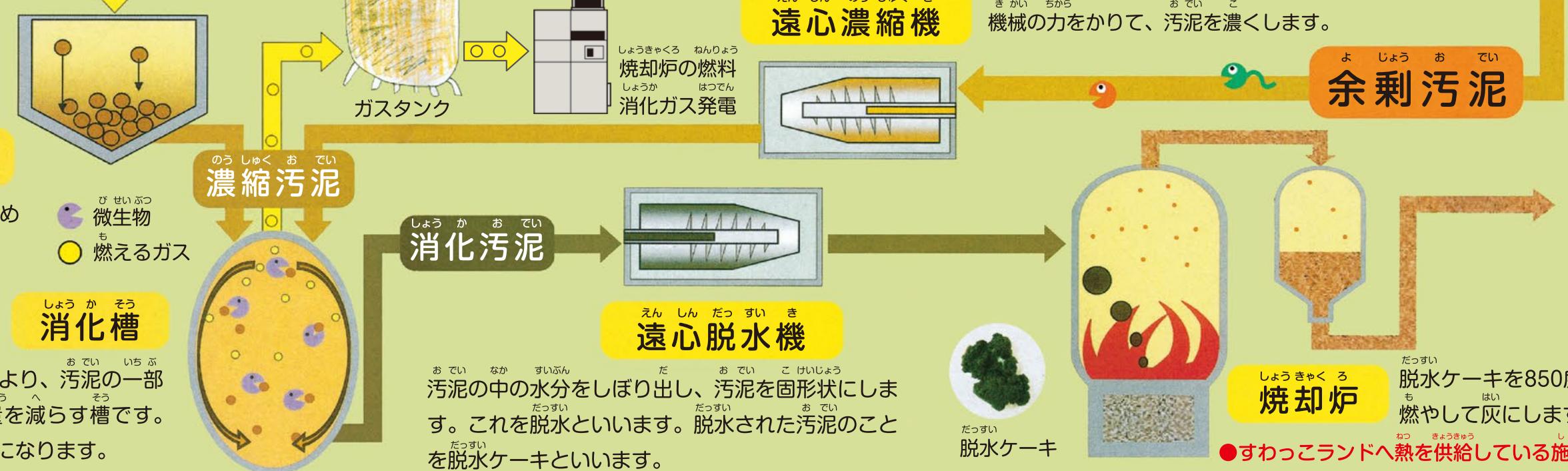


下水を
きれいにして
諏訪湖に放流

水処理施設



汚泥処理施設



きゅうそくすなかちけんがくようす
急速砂ろ過池の見学の様子



きれいになった下水



焼却灰